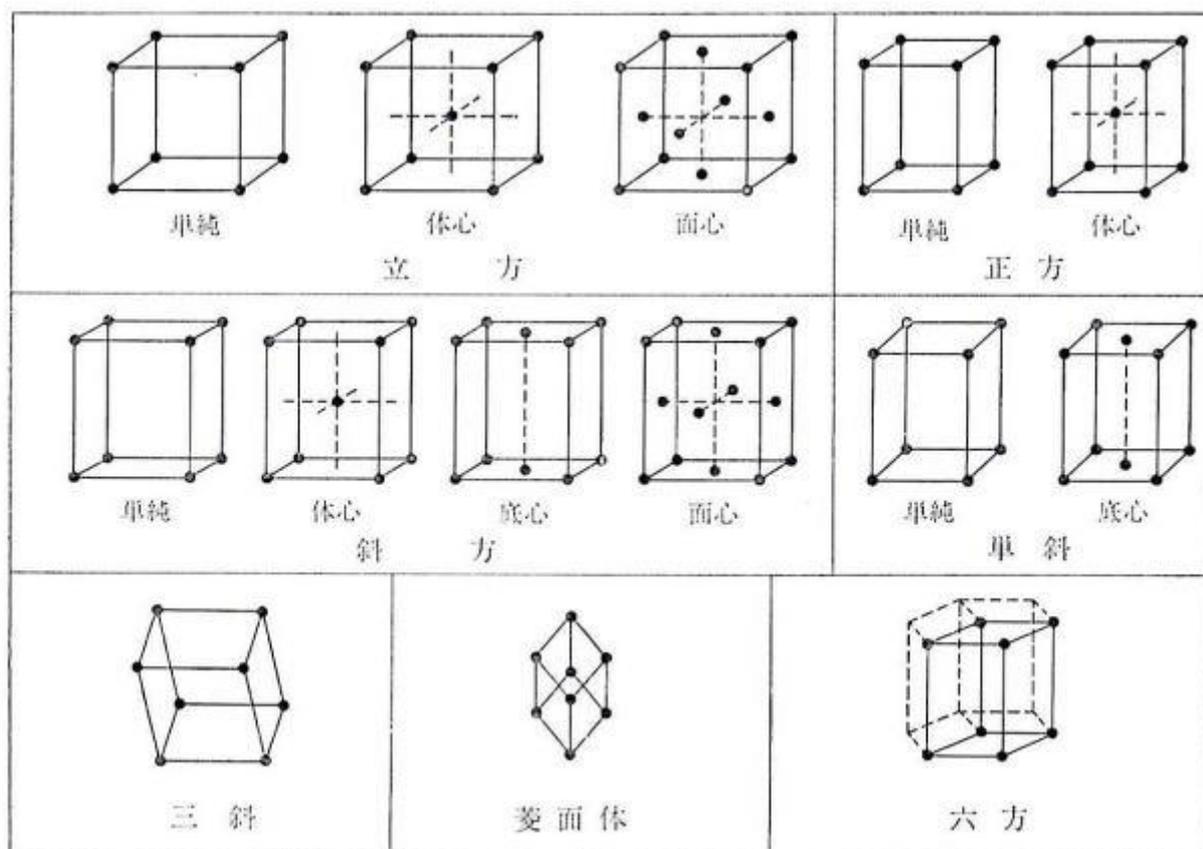
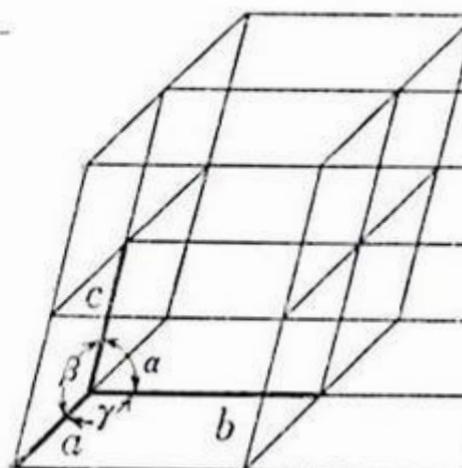


～ブラベー格子参考図～

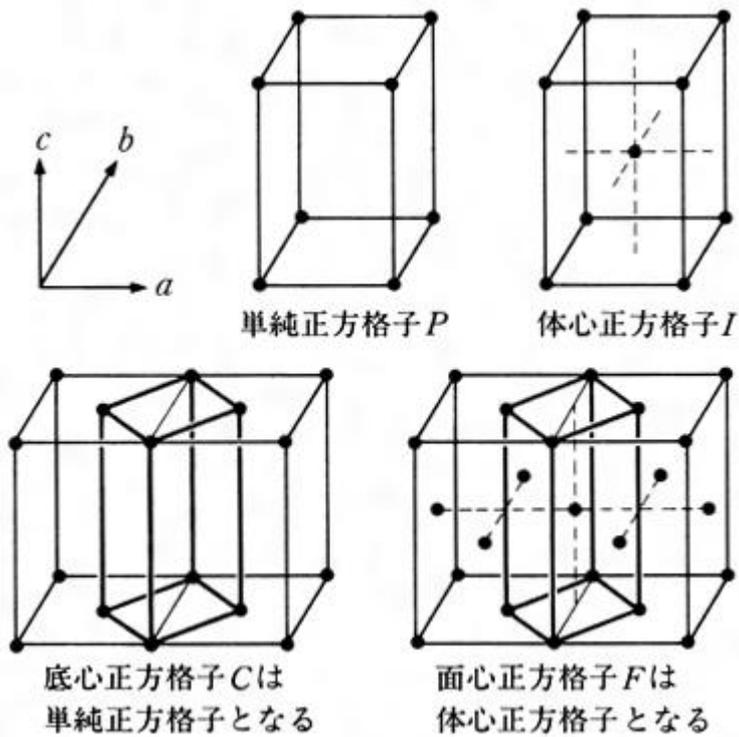


結晶系	軸の長さ	軸角
立方(等軸)	$a=b=c$	$\alpha=\beta=\gamma=90^\circ$
正方	$a=b \neq c$	$\alpha=\beta=\gamma=90^\circ$
斜方	$a \neq b \neq c$	$\alpha=\beta=\gamma=90^\circ$
単斜	$a \neq b \neq c$	$\alpha=\gamma=90^\circ \neq \beta$
三斜	$a \neq b \neq c$	$\alpha \neq \beta \neq \gamma \neq 90^\circ$
菱面体	$a=b=c$	$\alpha=\beta=\gamma \neq 90^\circ$
六方	$a=b \neq c$	$\alpha=\beta=90^\circ, \gamma=120^\circ$



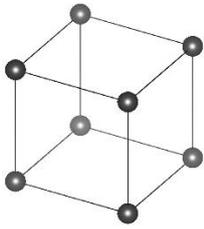
<参考図>

底心正方格子, 面心正方格子がない理由 ⇒ 体積半分の単純正方格子, 体心正方格子と考えることができる

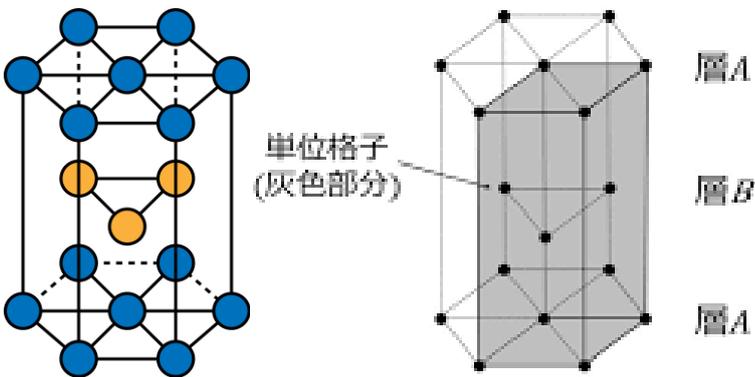


# ～結晶格子参考図～

単純立方格子



六方最密充填



金属原子を点で示す。

① 六角柱に含まれる原子数

$$\frac{1}{6}(\text{頂点}) \times 12 + 3(\text{内部})$$

$$+ \frac{1}{2}(\text{底面}) \times 2 = 6(\text{個})$$

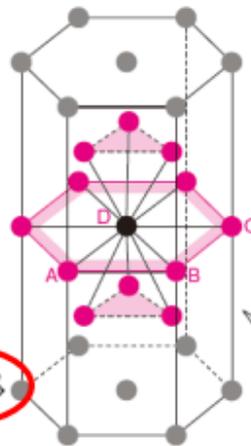
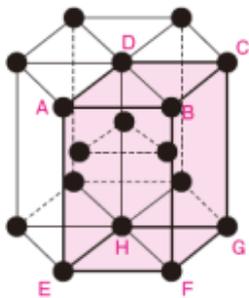
単位格子はその  $\frac{1}{3}$  の立体である  
四角柱 ABCD-EFGH になる。  
したがって単位格子に含まれる原子の数は、 $6 \text{ 個} \times \frac{1}{3} = 2 \text{ 個}$  となる。

2個つなげる

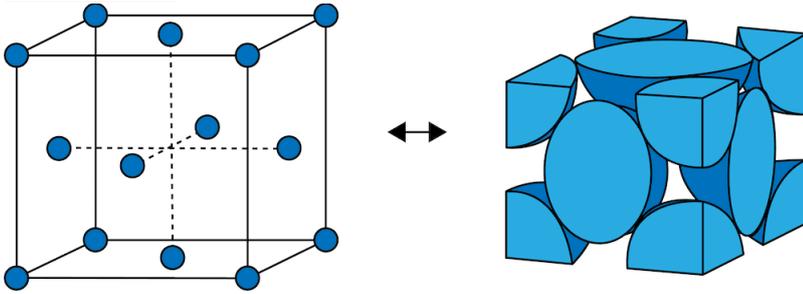
② 1つの原子●に着目して最も近くにある原子●の数を数える。

↓  
配位数 12

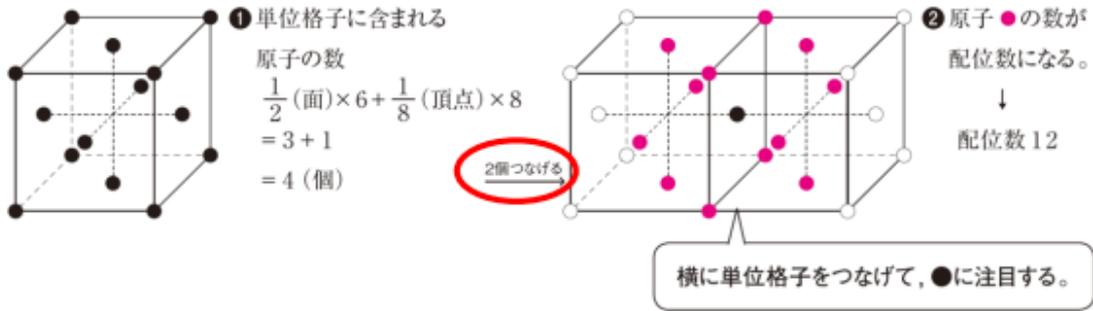
上に同じ六角柱をのせて●Dに着目する



面心立方格子

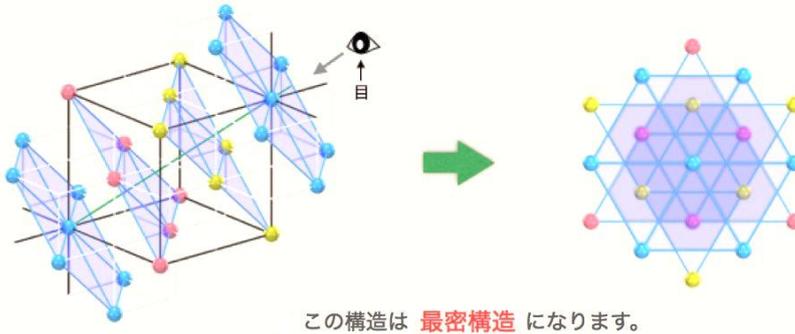


金属原子を点で示す。



面心立方格子の構造の別のとらえ方

- 面心立方格子を図のように眺めると、正三角形に配置した原子平面の積層構造が見えてきます。



体心立方格子

